

おうちでお過ごしの高齢者のみなさまへ

コットン

おうち de めんか

育ててみませんか！

おうちで過ごす時間が長いこの機会に、綿花の種をベランダやお庭に植えて、お水をあげたり、お世話して育ててみませんか。



5月～6月が種まきに最適です！

春に蒔いた種は、夏頃お花が咲き、秋には綿の実が収穫できます。

ふわふわの綿の実をクリスマスの飾りにすると可愛いですよ！

栽培方法は別紙を参照してくださいね。プランターでも栽培できます。

昔、門真でも綿花の栽培が盛んだったことから、認知症の人や子どもたち、地域の方々と共に

「ゆめ伴ファーム（門真市三ツ島 1-17-10）」で綿花を栽培しています。この種は、ゆめ伴ファームの綿花から昨年秋に収穫できたものです。



さあ、「おうち de めんか」ぜひお楽しみください～！

綿花の種 問合せ先：TEL 072-887-1101（門真レジデンスひかり 谷本）

主催：ゆめ伴^{とも}プロジェクト in 門真実行委員会

〒571-0025 門真市北島 546 門真市民プラザ3F-M6

協力：門真市高齢福祉課・門真市シルバー人材センター

綿の上手な育て方 (夢つむぎの会HPより引用 <http://kishiwata.jp/about/index.html>)

※種まきの時期、気温状況などによって多少異なる場合があります。



種まき

5月初旬から中旬ごろに種まきします。

5月初旬~中旬

木綿は、弱アルカリ性の水はけのよい土壌を好みます。事前に石灰をまき、よく耕してください。根が大きく張るので30cmはあけて3粒~5粒ずつまきます。前日、水につけておいた方が発芽しやすくなります。

植木鉢やプランターの場合は、大きめのもので栽培してください。



発芽、間引き

1週間から10日前後で発芽します。新芽が虫に食べられると育ちませんので、注意してください。予備にビニールポットで育てておくのも良いでしょう。本葉が2~3枚開くようになれば安心です。込み合ってきたら間引いて1本立ちにします。



成長

なかなか大きくなりませんが、はじめは根が成長する時期です。

6月末~7月

6月末から7月に入って暑い時期になると、ぐんぐん大きくなります。6月中旬頃には追肥をしておきましょう。腰よりも高くなってきたら摘心した方が良いでしょう。



開花

7月中下旬頃からクリーム色の花が咲きはじめます。

7月中下旬

花は1日でおれて夕方にはピンク色になります。下の方から次々に咲き、そのあとには小さなコットンボールが膨らんでいきます。



結実(コットンボール)

コットンボールの中では、種と綿の繊維が成長します。綿は乾燥には比較的強いですが、この時期に乾燥しすぎると実は大きく育ちません。プランターや鉢植えの場合は、毎日水やりをした方が良いでしょう。



収穫前

開花後、40~50日で白い綿が顔をのぞかせます。感動の一瞬です。

9月~10月

この時期以降10月に入っても順次花が咲き、コットンボールが膨らみます。



綿の収穫

綿を繊維として活用する方は、順次摘み取ってください。ただし、開花直後は水分をたっぷり含んでいるので、そのままポリ袋などに入れておくとカビが生えることがあります。よく乾燥させてから保存してください。

雨が降ると綿が汚れたり形が崩れるので、コットンボールの状態での収穫の方がきれいな綿のみを楽しめます。